

A8635 DE10-1029+14系「リゾート'88白馬」5両セット

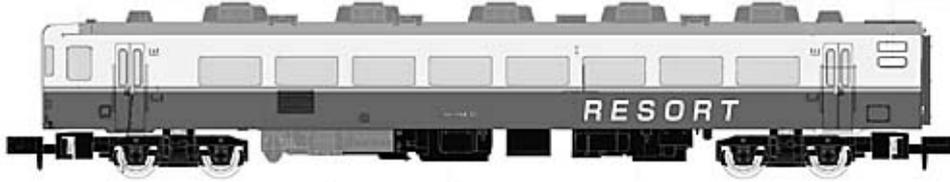
予価:20,000円(税別)

JANコード:113257 カートン内入数:12

A8638 樽見鉄道TDE11-3+14系「うすずみブルーライン」6両セット

予価:21,500円(税別)

JANコード:113288 カートン内入数:12



A8635

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:8歳以上 ブックケース入り)																		
実車	<p>従来の20系特急型寝台客車の置き換え用として、12系をベースとして1971年より製造されたのが14系です。サービス電源を20系の集中式から分散電源方式に変更し、分割・併合が容易になりました。B寝台・A寝台・食堂車を含めて1976年までに186両製造されました。また、当時は不定期客車列車の増発が望まれ、波動輸送用に同じ14系でも座席車としての14系が1972年から1974年までに325両製造されました。同時期に登場した183系電車に準じ、座席は2人掛け簡易リクライニングシートを備えています。北海道用に耐寒耐雪構造とした車両やジョイフルトレインへの改造、24系への車種間改造された車両も行われましたが、現在では廃車が進行しています。</p> <p>【A8635】 JR西日本では広島運転所の14系客車4両2編成に、塗装変更(白色+赤紫色)とアコモ改良を施し、1988年7月20日から神戸～信濃大町間の臨時急行「リゾート'88白馬」号に使用されました。その後「シュプール」用に荷物置場や自動販売機・車販準備室設置改造を受け200番台化されました。</p> <p>【A8638】 大垣と樽見を結ぶ樽見鉄道では、1994年にJR東海より14系客車5両を購入し、通勤・通学時間帯の列車や観桜シーズンの臨時列車等に使用しています。TDE11-3は元国鉄DE10-545で、西濃鉄道を経て1992年樽見鉄道に入線しました。現在TDE11は樽見鉄道独自の塗装に変更され、14系も青色塗装に白い帯が一本という姿になり、JR時代とは異なった姿で運転されています。 なお貨物列車廃止に伴い、14系による定期列車も廃止されることが決まりました。</p>																		
商品概要	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクロエース列車セットの更なる充実。 ・14系座席車を新規金型で忠実に再現。 ・ナンバー、各種ロゴ、号車札などは全て印刷済み。 ・スハフ14型の床下エンジン周辺をグレーで塗り分け。 ・床下機器に各種表記を印刷。 ・窓ガラスは全てクリアブルー仕上げ。 ・ヘッドライト点灯(DE10型・TDE10型)。ON-OFFスイッチ付き。 ・テールライト・愛称幕点灯(スハフ14型・オハフ15型)。ON-OFFスイッチ付き。 ・足下が引き締まる黒染め車輪を採用。 																		
A8635	<ul style="list-style-type: none"> ・DE10-1029は、A8701・DE10を基に、メーカーズプレート、換算表記、区名札(富)、「リゾート白馬」札などを印刷し、「リゾート'88白馬」号牽引時の同機を再現。 ・14系は「RESORT」塗装をロゴを含め忠実に再現。窓が埋められていない登場時の姿。 ・編成 <table border="1" data-bbox="351 1590 798 1668"> <tr> <td>DE10-1029</td> <td>スハフ14-21</td> <td>オハ14-183</td> <td>オハ14-184</td> <td>オハフ15-12</td> </tr> <tr> <td>←ライト</td> <td>←ライト</td> <td></td> <td></td> <td>ライト→</td> </tr> <tr> <td>モーター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">JR西日本商品化申請中</p>	DE10-1029	スハフ14-21	オハ14-183	オハ14-184	オハフ15-12	←ライト	←ライト			ライト→	モーター							
DE10-1029	スハフ14-21	オハ14-183	オハ14-184	オハフ15-12															
←ライト	←ライト			ライト→															
モーター																			
A8638	<ul style="list-style-type: none"> ・TDE11-3は青色・灰色・朱色・白色など複雑に塗り分けられた塗装を再現。タブレットキャッチャー及びタブレット保護板が外されたキャブを新規製作。樽見鉄道社紋、ロゴ、区名札(本巢)等各種表記を印刷済み。「うすずみBLUE LINE」ヘッドマーク付属。 ・14系はHゴムの色、幌枠の色など実車に則して各車作り分け。 ・編成 <table border="1" data-bbox="351 1870 829 1948"> <tr> <td>TDE11-3</td> <td>スハフ14-2</td> <td>オハ14-5</td> <td>オハ14-8</td> <td>オハ14-13</td> <td>スハフ14-4</td> </tr> <tr> <td>←ライト</td> <td>←ライト</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ライト→</td> </tr> <tr> <td>モーター</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">樽見鉄道株式会社商品化申請中</p>	TDE11-3	スハフ14-2	オハ14-5	オハ14-8	オハ14-13	スハフ14-4	←ライト	←ライト				ライト→	モーター					
TDE11-3	スハフ14-2	オハ14-5	オハ14-8	オハ14-13	スハフ14-4														
←ライト	←ライト				ライト→														
モーター																			
付属品	行き先ステッカー1枚																		